

## 1993

「イタリア・ルネサンスの巨匠たち」東京書籍、～96、30巻(M/L)

\*巻号順

1巻：『チマブーエ：フィレンツェ絵画の先駆者』（モニカ・キエッリーニ著、野村幸弘訳）1994年

2巻：『ジョット：フィレンツェ絵画の先駆者』（ルチアーノ・ベッローシ著、野村幸弘訳）同年

3巻：『マザッチョ：フィレンツェ絵画の先駆者』（オルネッラ・カザッツァ著、松浦弘明訳）同年

4巻：『ドゥッチョ・ディ・ブオニンセーニャ：シエナを飾る画家』（チェチリア・ヤンネッラ著、松原哲哉訳）同年

5巻：『シモーネ・マルティーニ：シエナを飾る画家』（チェチリア・ヤンネッラ著、石原宏訳）同年

6巻：『ロレンツェッティ兄弟：シエナを飾る画家』（キアーラ・フルゴーニ著、谷古宇尚訳）同年

7巻：『ブルネレスキ：新しい空間の創造者』（ジョヴァンニ・ファネッリ著、児嶋由枝訳）同年

8巻：『ドナテッロ：新しい空間の創造者』（ジョヴァンナ・ガエタ・ベルテラ著、芳野明訳）同年

9巻：『ルカ・デッラ・ロッビアとその一族：新しい空間の創造者』（フィアンマ・ドメスティチ著、遠山公一訳）同年

10巻『フラ・アンジェリコ：素描研究と色彩への関心』（ジョン・ポープ＝ヘネシー著、喜多村明里訳）1995年

11巻：『パオロ・ウッチェロ、ドメニコ・ヴェネツィアーノ、アンドレア・デル・カスターニョ：素描研究と色彩への関心』（アンナリータ・パオリエーリ著、諸川春樹、片桐頼継訳）同年

12巻：『ベノッツォ・ゴッツォリ：素描研究と色彩への関心』（クリスティーナ・アチディーニ・ルキナート著、池上公平、野村幸弘訳）同年

13巻：『フィリッポ・リッピ：フィレンツェの美神』（グロリア・フォッシ著、塚本博訳）1994年

14巻：『ボッティチェリ：フィレンツェの美神』（ブルーノ・サンティ著、関根秀一訳）同年

15巻：『ドメニコ・ギルランダイオ：フィレンツェの美神』（エンマ・ミケレッティ著、林羊歯代訳）同年

16巻：『ピエロ・デッラ・フランチェスカ：独自の芸術の探求者』（アレッサンドロ・アンジェリーニ著、池上公平訳）1993年

17巻：『マンテーニャ：独自の芸術の探求者』（エットーレ・カメザスカ著、塚本博訳）同年

18巻：『レオナルド・ダ・ヴィンチ：独自の芸術の探求者』（ブルーノ・サンティ著、片桐頼継訳）同年

19巻：『シニョレッリ：神聖な構図と運動の表現』（アントーニオ・パオルッチ著、芳野明訳）1995年

20巻：『ラファエロ：神聖な構図と運動の表現』（ブルーノ・サンティ著、石原宏訳）同年

21巻：『ポントルモ、ロツォ・フィオレンティーノ：神聖な構図と運動の表現』（エリザベッタ・マルケッティ・レッタ、ロベルト・パオロ・チャルディ著、甲斐教行訳）同年

22巻：『ジョヴァンニ・ベッリーニ：ヴェネツィアの画家』（マリオリーナ・オリヴァーリ著、篠塚二三男訳）同年

23巻：『カルパッチョ：ヴェネツィアの画家』（フランチェスコ・ヴァルカノーヴァ著、篠塚二三男訳）同年

24巻：『ティツィアーノ：ヴェネツィアの画家』（フィリッポ・ペドロッコ著、池田亨訳）同年

25巻：『ミケランジェロ：マニエリスムへの流れ』（ルッツ・ホイジンガー著、石井元章訳）1996年

26巻：『アンドレア・デル・サルト：マニエリスムへの流れ』（セレーナ・パドヴァーニ著、甲斐教行訳）同年

27巻：『チェリーニ：マニエリスムへの流れ』（マリオ・スカリーニ著、上村清雄訳）同年

28巻：『コレッジョ：バロックの誕生』（ルチア・フォルナーリ・スキアンキ著、森田義之訳）1995年

29巻：『カラヴァッジョ：バロックの誕生』（ジョルジョ・ボンサンティ著、野村幸弘訳）同年

30巻：『ベルニーニ：バロックの誕生』（マウリツィオ・ファジョーロ、アンジェラ・チプリアーニ著、上村清雄訳）同年